

令和4年度 四国中央市 一般会計補正予算（第6号）の概要

新型コロナウイルス感染症対策として、オミクロン株対応ワクチンの接種経費をはじめ、医療機関等や秋祭り太鼓台等運行に対する支援金を計上します。また、電力・ガス・食料品等の価格高騰の影響を特に受けている低所得世帯（住民税非課税世帯等）に対する新たな支援制度を予算化するため、追加補正予算案を編成し、9月議会に追加提案します。

1 補正予算の規模

7億9,800万円（補正後予算額 414億,2,900万円）

【歳入】 国庫支出金6億8,150万円、繰越金 1億1,650万円

2 補正予算の内容

新規 I 電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付事業 4億6,450万円

電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい低所得世帯（住民税非課税世帯等）に対し、1世帯当たり5万円をプッシュ型で給付金を支給します。

新規 II 医療機関感染対策等支援事業 1億1,000万円

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、感染の再拡大への対応や電気料金の上昇等により運営に影響を受けている医療機関等に対し、感染対策及び安定的な事業継続を目的に支援金を支給します。

増額 III 新型コロナウイルスワクチン接種事業 2億1,700万円

オミクロン株対応ワクチン（オミクロン株と従来株に対応した2価ワクチン）の追加接種の実施に向けて、接種体制の整備に着手します。

新規 IV 秋祭り太鼓台運行に係る感染対策支援事業 615万円

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、地域に密着した秋祭り太鼓台等の運行を安心・安全に執り行うため、感染症対策を講じて太鼓台等を運行した団体に対し支援金を支給します。

電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付事業

1. 担当課	福祉部 生活福祉課
2. 事業目的	電力・ガス・食料品等の価格が高騰する中、速やかに生活・暮らしを支援する観点から、特に家計への影響が大きい住民税非課税世帯等に対して、1世帯当たり5万円の現金を給付する。
3. 事業費総額	4億6,450万円 (国庫補助事業：補助率10/10)
4. 事業費内訳	給付金 4億5,000万円（支給対象者 @5万円×9,000世帯） 事務費 1,450万円（システム改修委託料、振込手数料等）
5. 事業内容及び対象世帯	支給対象者（世帯主） ①世帯全員が令和4年度分の住民税均等割が非課税である者又は市の条例により住民税均等割が免除された者である世帯 ② ①の世帯と同様の事情にあると認められる世帯（家計急変世帯）
6. 対象世帯見込数	9,000世帯
7. 給付額	1世帯当たり5万円
8. 給付方法	①の非課税世帯についてはプッシュ型 ※ただし、当該給付金の入金先の確認などのため、市から送付する確認書の返送が必要 ②の家計急変世帯については、申請による給付 ①、②それぞれ準備が整い次第、できるだけ速やかに開始
9. スケジュール	○ 令和4年10月下旬…対象者に確認書送付予定 ○ 令和4年11月中旬…初回振込予定 ※R3年度を参考とし、最短で事業開始した場合を想定

医療機関感染対策等支援事業

1. 担当課	市民部 医療対策課
2. 事業目的	長期化し、第7波により劇的に感染者が拡大した新型コロナウイルス感染症への対応や、電気料金の上昇等により運営に影響を受けている市内の医療機関等を対象に、感染対策及び事業継続・サービス継続に要する費用等を支援する目的で支援金を給付する。
3. 事業費総額	1億1,000万円
4. 事業費内訳	医療機関感染対策等支援金 <ul style="list-style-type: none"> ・ 支援金 1億990万円 ・ 郵送料ほか 10万円
5. 事業内容	○支給対象者 令和4年4月1日時点において市内において病院、医科診療所、歯科診療所、助産所、薬局を設置し運営する事業者で、申請時点においても当該施設を運営している者 ○支給内容 支給対象者に対し、業種分類等に応じて支援金を支給する。 【基本額区分】20万円～300万円 【加算額区分】加算なし～100万円 ※1次救急加算・稼働病床加算・医療従事者数加算・予防接種協力加算・感染者対応加算
6. 対象施設数	対象設数：133箇所 <ul style="list-style-type: none"> ・ 病院 8箇所 ・ 医科診療所 42箇所 ・ 歯科診療所 37箇所 ・ 助産所 2箇所 ・ 薬局 44箇所
7. 給付額	事業内容によって支給額（基本額＋加算額）が変動する。 （1施設あたりの支給額：20万円～590万円）
8. 給付方法	<input type="checkbox"/> 口座振込
9. スケジュール	10月上旬 周知 10月中 申請受付開始

新型コロナウイルスワクチン接種事業

1. 担当課	市民部 医療対策課
2. 事業目的	令和4年当初から続く新型コロナウイルス感染症の「オミクロン株」による感染拡大に対応することを目的として、オミクロン株と従来株に対応した2価ワクチンを使用する追加接種を実施することに伴い必要となる経費を計上するもの。
3. 接種対象者	初回（1・2回目）接種を終了した12歳以上の全ての方
4. 事業費総額	2億1,700万円
5. 財源	新型コロナウイルスワクチン接種費用国庫負担金 1億6,800万円 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費国庫補助金 4,900万円
6. 事業費内訳	<p>新型コロナウイルスワクチン接種事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 需用費（印刷製本費等） 1,480万円 ・ 役務費（通信運搬費等） 700万円 ・ 委託料（予防接種医師委託料等） 1億9,170万円 ・ 備品購入費ほか 350万円
7. 接種開始時期	国からのワクチン配送が9月下旬以降となるため、医療機関との調整ができ次第、速やかに接種開始
8. 使用するワクチン	ファイザー社及びモデルナ社製（2価ワクチン） 従来株及びオミクロン株対応

秋祭り太鼓台等運行に係る感染対策支援事業

1. 担当課	経済部 観光交通課
2. 事業目的	秋祭り太鼓台等の運行は、当市の伝統文化であり大切な観光資源である。地域に密着した秋祭り太鼓台等の運行を、安心・安全に執り行うため、新型コロナウイルス感染症対策を講じて運行した団体に対し支援金を支給する。
3. 事業費総額	615万円
4. 事業費内訳	大人太鼓台 68台 子ども太鼓台 54台 獅子舞 1組 総数123×5万円=615万円
5. 事業内容	秋祭りにおいて太鼓台等を運行する自治会・愛護班・青年団等の団体に対し、新型コロナウイルス感染対策としての支援金を支給する。
6. 対象者	秋祭りにおいて太鼓台等を運行した団体 ※事前準備時に感染拡大して運行取り止め地区が発生することも予想されることから、支援金は警察の道路使用許可を受け、太鼓台等の組立を行った団体を含む。
7. 申請受付期間	令和4年10月1日～運行日の前日まで ※太鼓台運行後に支援金請求（請求締切り：11月30日）
8. 支給額	50,000円/台 50,000円/組
9. 支給方法	口座振込
10. スケジュール	9月下旬（議決後） 周知 10月1日 申請受付開始